

子どもたちの交流で

いつも以上に元気がいっぱい!



1月23日(木)に健康づくりセンターで行われた『ぼつちり元気教室』で、上ノ国保育所の年長さんたちと交流しました。

運動機能の向上を図るために行われている介護予防教室の一つですが、子どもと高齢者の交流が少なくなってきたという現状から、「おじいちゃん・おばあちゃんと交流したい」という上ノ国保育所の思いと、「子どもたちとの関わりをつくりたい」という地域包括支援センターの思いがマッチングし、今回初めて交流の機会が設けられました。

子どもたちは、昨年12月に開催された『みんなの発表会』で発表した舞踊とリズム劇を披露し、教室の参加者たちは手拍子をしながらかわいらしい子どもたちの姿に「上手だね〜!」「かわいい〜!」と笑みを浮かべていました。

その後のゲーム対決では、高齢者チームと子どもチームに分かれて対戦しました。両者ともに大はしゃぎでゲームを楽しみ、終始笑顔に溢れた元気がみなぎる教室となりました。

町では、今後も介護予防の一環として教室内で保育所の子どものとの触れ合いを継続して取り組む予定です。

上ノ国初!

上ノ国eスポーツ大会の開催

1月25日(土)に、上ノ国町観光協会が主催し、上ノ国高校の生徒が協力して、上ノ国町で初のeスポーツ大会を開催しました。

この大会は、上ノ国高校の生徒たちが「eスポーツでまちを盛り上げたい!そのためには、町のみんなにeスポーツの素晴らしさを知ってもらいたい!」という想いを観光協会の久末元会長が受け取り、観光協会やGame With ARTERIA株式会社、道南eスポーツ協会など多くの方の力を借りて行われました。

大会は、モンスターストライクというオンラインゲームを使った個人戦とチーム戦が行われ、参加者の白熱したバトルが展開されました。

開始直後は静かな会場内でしたが、徐々に応援にも熱が入り、各決勝戦では、良いプレーに対して大歓声上がるほど盛り上がりを見せました。

